

2024 年合格目標 管理会計論(短答対策講義) 関西収録

短答対策講義(全 10 回) 関西収録の講義方針 ⇒ TAC HP より抜粋

原価計算基準1の「原価計算の目的」を5つ、何も見ずにスラスラと説明できるでしょうか？

少しでも迷いがあるのであれば、本講義の受講をお勧めします。

この「原価計算の目的」5つは、受験における原価計算と管理会計のすべての論点の源ですが、多くの受験生はこれを曖昧にしたまま学習をしており、それが管理会計論への苦手意識につながっています。

当講義では毎回、前半はこの5つの目的を常に意識したテキスト解説、後半は当該範囲の過去問演習を行い、両輪で実力を引き上げていきます。

工場や会社を徹底的にイメージする「目からウロコのインプット」と、基礎を習得すれば点数がとれど「身に沁みるアウトプット」。実はそれが合格への最短距離です。

目の覚めるような短答対策講義をぜひ体感してください。

その心は

私の講師経験からすると、管理会計論の答練や短答式本試験で十分な点数がとれない受験生の大半は、「テクニック」が足りないのではなく、基礎の「インプット」が足りないのです。

再チャレンジ受験生は、管理会計論の解答「テクニック」を習得する前に、今一度、基礎はしっかり理解・暗記しているか、知識「インプット」の質と量が十分であるかどうかを自問自答すべきです。

英語の学習で例えるなら、「英単語を覚える」という基礎的な作業が十分ないのに、いきなり長文読解や英作文、リスニングの練習をしようとしていないか？ということです。

「アウトプット」練習に耐えうる「インプット」が完了しているかを測るバロメーターとしては、例えば次のようなもので、このすべてを満たせば、だいたい OK です。

- ① 例題集、トレーニングのすべての問題を自信をもって解ける。
- ② 2023 年 5 月の短答式本試験で 60 点以上とれた。
- ③ 原価計算基準の「原価計算の目的」(P3)をすべて順番どおりに説明できる。
- ④ 等級製品と連産品の共通点・相違点(P158)を説明できる。
- ⑤ 標準原価計算の目的(P166)をすべて順番どおりに説明できる。
- ⑥ コミテッドコスト・コストとマネジド・コスト(P266)を区別する理由を説明できる。
- ⑦ 資金管理の所要運転資金の式(P295)の意味するところが説明できる。
- ⑧ 設備投資意思決定の経済的効果の 2 つの求め方(P346)が説明できる。

これらについて、まったく不安がないのであれば、Web(関東収録)の短答対策講義を受講することを勧めます。毎回の講義のなかで、過去問を集めた短答対策講義レジュメ(1 時間)を解き、解答テクニックを伝授してくれます。

一方で、上記に 1 つでも不安があるなら、これまで、たくさん時間をかけてきた、一生懸命勉強してきたと思っても、結果的にそれは「インプット不足」であり、勉強方法が根本から間違っていることを自覚すべきで、今すぐに学習方法を改め、インプットをやり直さないといけません。

過年度生が陥りやすい思考として「基礎は分かっているから大丈夫」、「基礎なんかやっている時間はない」、「もっと応用的な問題の演習をしたい」などがありますが、これらはすべて間違いです。厳しい言い方ですが、基礎が分かっているから合格点がとれないのです。「1 時間であんなに難しく大量の問題が解けるはずがない」、「自分にはセンスがない」、「努力が報われない科目だ」等はすべて言い訳です。2023 年 5 月短答式本試験で、2024 年目標の試し受験の初学受験生(基礎マスター講義修了レベル)でも 60 点を超えている人が少なからずいる事実があります。

「基礎」を大事にした人が勝つ。再チャレンジ受験生こそ「基礎」の重要性を認識すべきです。ただし、私が言う「基礎」とは、おそらく皆さんが想像している「基礎」よりもはるかにハイレベルです。

私はかつて短答式本試験で不合格となったとき、心を入れ替えて勉強をしました。上級講義を一通り受講し終えているという変な自負は完全に捨て、基礎力の面では順調に学習を進めている初学者にも負けているのであると自覚して、謙虚な気持ちで取り組みました。

必要なインプットの質、量については、私は自身の合格・講師経験から熟知しており、私の短答対策講義は、アウトプットに耐えうる知識(基礎)のインプットに重点を置いて進めます。

「基礎って、このレベルまで突き詰めての基礎なのか！」と実感していただきます。

短答対策講義(関西収録)の進め方

- ①別途配布の【学習進捗表】に従い、毎回 3 時間のうち、1.5 時間～2 時間の講義。
- ②その範囲の良質の短答式本試験過去問の演習。
- ③解説を行い、どの程度の理解と暗記が必要かを把握。

★★注意★★

講義では原価計算基準の読みはしませんが、各自で「短答理論問題集」を解いてください。

講義で理解と暗記が不十分だと感じた箇所については、必ず、「Web 論点別対策講義」または、Web の「基礎マスター講義」・「上級講義」を視聴し、トレーニングを解いてください。

アクセスはスケジュールどおり受講し、当講義を受講した後、再度アクセスを解き直してください。

論文対策講義(関西収録)では、論文式試験の観点から、再度テキストの解説を行う予定です。

それでも、アウトプット練習の機会は、こんなにあります。

短答対策(12 月まで)

アクセス答練(全 15 回)
短答基礎答練(全 2 回)
短答直前答練(全 3 回)
短答全国模試(全 1 回)

論文対策(1 月以降)

アクセス答練(全 14 回)
論文基礎答練(全 3 回)
論文応用答練(全 2 回)
論文直前答練(全 3 回)
論文全国模試(全 2 回)

短答リスタートにあたり、ぜひ、下記のセミナー(YouTube)を視聴してください。
リスタートにおける心構えや、管理会計論の学習の留意点を解説しています。

受験生応援無料特別セミナー

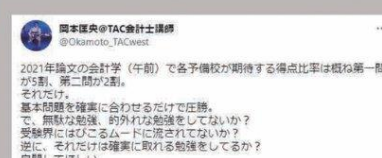


担当：管理会計論



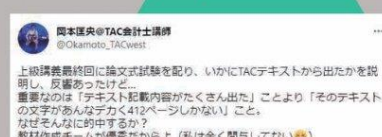
岡本匡央@TAC会計士講師
@Okamoto_TACwest

出題会計士を19年、TAC関西支部で管理会計論、PwC-OJTで税理士監査法人、パートナー・コンサルタント、税理士、経理がわかるやうな会計士を目指して「合格されるよう思い込むのが講師の役割」が信条。間違った・ムダな勉強をされている人を助けて、予備校不遇で、本来なら問題に果て、意味は意味不明(モロ)に落ちた。



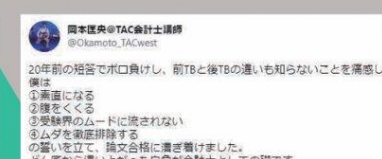
岡本匡央@TAC会計士講師
@Okamoto_TACwest

2021年論文の会計学(午前)で各予備校が期待する得点比率は概ね第一問が5割、第二問が2割。それだけ。基本問題を確実に合わせるだけで圧勝。で、無駄な勉強、的外れな勉強をしてないか？受験界にはびこるムードに流されてないか？逆に、それだけは確実に取れる勉強をするか？自問してほしい。



岡本匡央@TAC会計士講師
@Okamoto_TACwest

上級講義最終回に論文式試験を配り、いかにTACテキストから出たかを説明し、反省あったけど、重要なのは「テキスト記載内容がたまたま出た」ことより「そのテキストの文字があなたのデカく412ページしかない」こと。なぜそんなに時中するか？教材作成チームが優秀だからよ(私は全く関係してない)



岡本匡央@TAC会計士講師
@Okamoto_TACwest

20年前の短答でボロ負けし、前TBと後TBの違いも知らないことを痛感した。僕は
①素直になる
②嫌をくくる
③受験界のムードに流されない
④ムダを徹底排除する
の誓いを立て、論文合格に導きあげました。どん底から這い上がった自分が会計士としての礎です。

→ **短答リスタートセミナー**

TACだから実現できる

何を変えれば 短答に合格できる？

～会計士の仕事から“合格資質”を考えてみる～

実施日時

**2023年
6/3(土)
13:00~14:30**

実施会場

TAC梅田校
5階 509教室

直接教室へお越しください
※当日の様子は収録の上、後日アーカイブ配信を予定しています。

概要

- ・短答式試験が問うている内容とは？
- ・こんな人が合格している！
- ・合格するための正しい学習法とは？
- ・管理会計論がニガテな方へ
- ・超効率的勉強法とは？

対象

- ・短答リスタート生
- ・答練の得点伸び悩んでいる方
- ・学習法に悩んでいる方
- ...etc

進行：平林 黎 講師



協賛：管理会計論(理論)個別学習相談

実施会場

TAC梅田校
5階 509教室

直接教室へお越しください
※当日の様子は収録の上、後日アーカイブ配信を予定しています。

対象

- ・短答リスタート生
- ・答練の得点伸び悩んでいる方
- ・学習法に悩んでいる方
- ...etc

平林 黎
@sino_ri



資格の学校TAC公認会計士講座で、講師として定年まで働き、管理会計論、財務会計論、オープンチャット個別学習、LINEでの質問等のサポートを担っています。休を挟んで20代半ばで受験→28歳で合格(偏差値なし)30歳合格。メインアカウントが定年まで、しばらくはご自身のサブアカウントでのアーカイブを希望します。

TACは
質問・相談
体制が充実!!

講師による「個別学習相談会」

2023年
5/29(月)~7/7(金)

TAC生
(予約不要)



他校生
(要予約)



資格の学校
TAC
公認会計士講座